

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果の公表

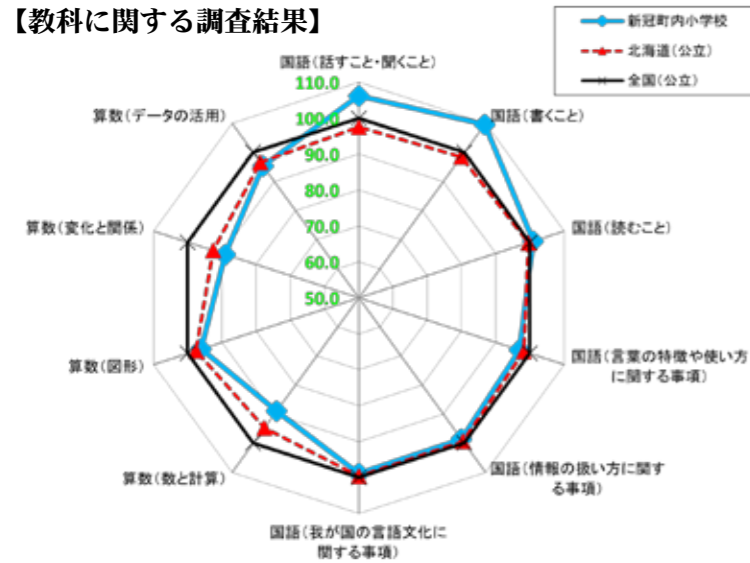
4月18日(木)に実施された令和6年度全国学力・学習状況調査の結果および分析についてお知らせします。

平成19年度から開始され今年度で18回目の実施となる本調査は、全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に、①教科に関する調査として小学校は国語・算数の2教科、中学校は国語・数学の2教科。②生活習

- 慣や学習環境などに関する児童・生徒質問調査が行われました。
- 本調査の結果をもとに、教育委員会では教育施策の充実を、各学校では教育活動の改善・充実に向けた取り組みを進めています。つきましては、保護者・地域の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

新冠町内小学校 (学校数1校、受験児童数42人)

【教科に関する調査結果】



【調査結果の概要】

小学校は、全国平均と比較して、国語が【ほぼ同様上位】、算数が【やや低い】という結果でした。各領域の状況は次のとおりです。

【学力状況の概要】

国語では「書くこと」が【高い】、「話すこと・聞くこと」が【やや高い】、「読むこと」が【同様】という結果でした。

算数では「図形」・「データの活用」が【やや低い】、「変化と関係」が【低い】、「数と計算」が【相当低い】という結果でした。

【小学校の主な学力向上の取り組み】

<新冠小学校>

- ☆各領域の基礎基本の定着を徹底して行う
- ☆日常の場面に応じて目的に合った算数的な活動を行い、学んだことを活かす
- ☆単元の途中や発展的な内容に進む前に、今まで学習したことの振り返りを入れる
- ☆考えたことを比べたり、使ったりしながら協働的に学習を進めていく
- ☆決められた文字数で要旨をまとめたり、自分の感想などを書いたりする学習を取り入れる
- ☆朝読書や読書週間などを通して、読書の楽しさ、本への親しみを養う
- ☆ICT機器の効果的な活用により、基礎基本の習熟と学び合う授業づくりを進める
- ☆「学年×10分」の習慣化を目指した家庭学習の定着

【児童質問調査の結果から】 (全国との比較)

<良かった点> (あてはまる・だいたいあてはまる)

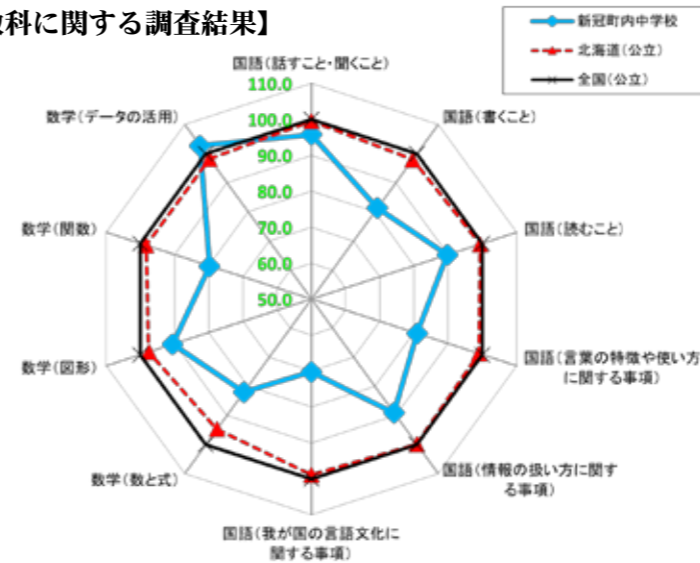
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいですか → 90.2% (全国差 +14.4%)
- 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え工夫している → 92.6% (全国差 +11.9%)
- 5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめるまとめる活動を行った → 82.9% (全国差 +13.6%)
- 国語の授業で、違う点や似ている点を意識したり、図で示したりしながら、情報を整理している → 97.5% (全国差 +19.2%)
- 算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えている → 97.5% (全国差 +14.2%)
- 英語の授業の内容はよく分かる → 97.6% (全国差 +19.3%)

<課題>

- 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を週3回以上使用した → 21.9% (全国差 -37.6%)

新冠町内中学校 (学校数1校、受験生徒数32人)

【教科に関する調査結果】



【調査結果の概要】

中学校は、全国平均と比較して、国語が【相当低い】、数学は【低い】という結果でした。各領域の状況は次のとおりです。

【学力状況の概要】

国語では「話すこと・聞くこと」・「読むこと」が【やや低い】、「書くこと」が【相当低い】という結果でした。

数学では「データの活用」が【ほぼ同様上位】、「図形」が【やや低い】、「数と式」・「関数」が【相当低い】という結果でした。

【生徒質問調査の結果から】 (全国との比較)

<良かった点> (あてはまる・だいたいあてはまる)

- 国語の勉強が好きですか → 75.0% (全国差 +10.7%)
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか → 100.0% (全国差 +4.8%)
- <課題>
 - 平日の家庭学習時間が1時間未満である → 65.6% (全国差 -30.2%)
 - 1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を週3回以上使用した → 40.7% (全国差 -23.7%)

【中学校の主な学力向上の取り組み】

<新冠中学校>

- ☆生徒の学ぶ意欲を高めるための組織的な校内研修の推進
- ☆ペア学習やグループ学習など協働的な学習活動の推進
- ☆家庭学習の質を高めるために、生徒が学習計画表を作成して実行することの推進
- ☆デジタル教材「学びポケット」を活用した補充的な学習活動の確立
- ☆放課後や長期休業を活用した補充学習

【今後の学力向上策について】

今年度、町内小・中学校では、「新しいかたちの学びの授業力向上推進事業(連携校)」、「小学校専科教員加配事業」、「巡回指導の実施に向けたモデル構築事業(連携校)」、「働き方改革推進事業」などの指定校事業を受け、教育活動や授業・指導法の改善に取り組んでいます。また、教育委員会においても、幼小中連携、学力・体力向上、ICT教育の推進や、教育環境の整備(町負担教職員配置等)に取り組んでいます。

【新冠町教育委員会の学力向上策】

- ☆幼小中接続・小中一貫を意識したカリキュラム・マネジメント及び改善プランの実践と検証による授業改善の推進
- ☆ICT機器を効果的に活用した「個別的な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた取り組みの推進
- ☆校種連携により義務教育9年間を通して計画的・継続的に行われる発達段階に応じた家庭学習習慣の確立に向けた取り組みの推進

●問い合わせ先：教育委員会管理課管理グループ ☎0146・47・2547